

平成29年8月23日  
特定非営利活動法人  
水産業・漁村活性化推進機構

## 漁船設計の発注に関する公募

漁業改革推進集中プロジェクト運営事業の実施に際し、下記により漁船設計業務の受注者を公募します。

### 【 公 募 要 領 】

1. 発注業務  
遠旋組合地域プロジェクトにおける漁船設計
2. 発注業務の内容  
別紙発注仕様書のとおり
3. 公募期間  
平成29年8月23日（水）～平成29年8月30日（水）
4. 企画提案書の提出期限等
  - (1) 提出期限：平成29年8月30日（水）午後5時必着
  - (2) 提出場所：東京都千代田区内神田二丁目2番1号 鎌倉河岸ビル5階  
特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構
  - (3) 提出書類及び部数
    - ・企画提案書（自由形式）・・・・・・・・5部
    - ・経費内訳表（自由形式）・・・・・・・・5部
    - ・提出者の概要がわかる資料（過去の実績、担当者及び経歴等を含む）・・・1部
  - (4) 企画提案書の提出は、原則として郵送、宅配便、又は提出場所窓口での受け付とし、ファクシミリ又は、電子メールによる提出は受け付けません。
  - (5) 提出者の組織・業務、企画提案、経費内訳等について、必要に応じヒアリングを行います。

## 5. 参加条件

- (1) 公益法人、一般企業とする。個人の参加は認めません。
- (2) 農林水産省競争参加資格(全省庁統一参加資格)を有すること(資格書写し提出)。
- (3) 企業の場合は、直近決算書、納税証明書、登記簿謄本(写し可)を提出すること。

## 6. その他

- (1) 企画提案に関する提出書類は返却しない。
- (2) 企画提案に関する費用は提案者が負担する。
- (3) 審査内容・基準は、公表しない。

## 7. 採用決定

採用又は不採用を書面で通知します。

## 8. 問合せ先

東京都千代田区内神田二丁目2番1号 鎌倉河岸ビル5階(土・日・祝日は除く)

特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構

TEL03-6866-7111 / FAX03-6866-7114

E-Mail : kozokaikaku@fpo.jf-net.ne.jp

以上

## 遠旋組合地域プロジェクト漁船建造設計業務に係る発注仕様書

### 1 目的

東シナ海の主漁場において、アジ・サバ等を漁獲対象に5隻船団体制により操業を行う大中型まき網漁業（現行135トン型網船）の船団体制のスリム化（3隻体制）、操業の省コスト、省力化等に資する機能集約型の改革型網船の漁船像を具体化することを目的とする。

### 2 業務発注の内容

別添の「遠旋組合地域プロジェクト漁船建造計画書」を満たす設計を行い、次に掲げる成果物を作成し、提出する。

- (1) 建造要目書
- (2) 一般配置図

### 3 業務委託に関する条件

#### (1) 履行期間

契約締結日から平成29年10月末日とする。

#### (2) 業務スケジュール

- ① 平成29年9月 成果物に関する特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構への報告
- ② 平成29年10月末 基本設計の成果物の納品

#### (3) その他

- ① 業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に洩らしてはならない。
- ② 成果物はすべて発注者の所有とし、受託者は発注者の承諾を得ないで当該成果物を公表または貸与もしくは使用してはならない。
- ③ この仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、別途発注者及び受託者が協議して決定するものとする。

# 遠旋組合地域プロジェクト漁船建造計画書

## 1 目的

東シナ海を主漁場とし、アジ・サバ等を漁獲対象に5隻船団体制により操業を行う大中型まき網漁業（現行135トン型網船）において、船団体制のスリム化（3隻体制）、操業の省コスト、省力化等に資する機能集約型の改革型漁船（網船）を導入する。

## 2 基本方針

- (1) 船団隻数の縮減（ミニ船団化）に資する機能集約のため、魚艙を備えた運搬船兼用型とすると共に、作業艇3艇を搭載可能な船型とする。
- (2) 船内魚艙における漁獲物の鮮度保持のため、スラリーアイス製造装置を装備する。
- (3) 漁獲物の積み込み（魚汲み）及び搬出（水揚げ）に用いるためのフィッシュポンプを装備する。

## 3 船体の要目

- (1) 漁船の資格及び航行区域：第1種漁船 丙区域
- (2) 年間操業の漁業種類：大中型まき網漁業（周年）
- (3) 計画国内総トン数：330トン未満
- (4) 船型：2層甲板型・船首機関型
- (5) 計画航海速力：14.5ノット程度
- (6) 主要寸法：設計結果による※  
※目安（参考値）：Lpp53.75m・B11.60m・D6.72m/4.14m・d4.09m
- (7) 最大航海日数：30日
- (8) 主推進装置：約4000PS程度（2942KW）
- (9) 最大搭載人数：26名（オブザーバ等含む）
- (10) 魚艙及び冷凍設備の内容（計画値）
  - ①魚艙の容積と数：50m<sup>3</sup>×8魚艙=400m<sup>3</sup>
  - ②冷海水シフト艙の容積と数：35m<sup>3</sup>×2魚艙=70m<sup>3</sup>
  - ③スラリーアイス製造機：30t/31h×2台（+28℃海水⇒-2.6℃スラリーアイス）
  - ④冷海水クーラー：60t/12h×2台（+28℃海水⇒+2.0℃冷海水）
- (11) 居住性及び労働環境：漁船設備基準（H19）
- (12) 網置き場の面積：現行船（135トン型網船）同様
- (13) 特記事項
  - ①揚網方法は、船側揚げ（デルタウイング等）方式と船尾揚げ（ネットホラー）方式の2種類を検討する。
  - ②作業艇は、大伝馬1艇と中伝馬2艇（9.3m型と7.5m型）を搭載する。
  - ③甲板間（中甲板）への漁獲物積載は当面予定無しとする。（将来的な検討課題）
  - ④甲板間（中甲板）には、スラリーアイス製造器及びフィッシュポンプ（真空式）を配置する。
  - ⑤バウスラスター及びスタンスラスターを配置する。

### 【参考資料】 現存船の状況

- ・総トン数：135トン
- ・船型：1層甲板
- ・航海速力：11～14ノット
- ・主要寸法：L34.3～38.7m×B7.5～8.3m×D3.05～3.37m
- ・最大航海日数：通常24～25日
- ・主推進装置：3000PS
- ・最大搭載人数：23～30名
- ・網置き場の面積：84.07m<sup>2</sup>（参考値）